

# 避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2022 年 7 月 12 日(火) 15 : 30 ~ 16 : 30  
-----  
2 連絡会の場所(会場) 鶴間小学校 相談室  
-----  
3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

学校 役職 校長 副校長

防災課 3名

指定職員 4名

市民

組織名 鶴間町内会  
-----  
組織名 南町田自主防災組織  
-----  
組織名 南町田自主防災組織  
-----  
組織名  
-----  
組織名  
-----  
組織名  
-----  
組織名  
-----  
組織名  
-----  
組織名  
-----

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

1. 挨拶

指定職員の職場異動等報告

2. 防災課からのお知らせ

○体育館空調設置及びLED照明等工事の完了について

○児童生徒に対する防災教育の実施について

○東京マイ・タイムラインセミナー

3. マニュアルの確認について

マニュアルの最終改定が2013年度となっており、内容の最新化を提案(防災課)

改定内容は下記のとおり

① P. 1 2(1)避難施設運営委員会の構成員(委員 指定職員 1名⇒3名 と訂正)

② P. 1～2 2(2)各班の名前を「避難施設運営モデルマニュアル」と合わせたため、

本マニュアルにもその内容を反映する(避難誘導班⇒施設管理班 等)

③ 別紙－1 鶴間小学校 避難施設運営委員会組織図を最新のものと差し替え

④ 別紙－6 鶴間小学校防災備蓄用品 収納場所

最新の避難施設データベースに基づき修正する

(その他意見)

○体育館の収容人数がコロナ後に減少しているので、第一段階・第二段階・第三段階の開放スペースを増やす必要があるのではないか。

○体育館レイアウトについて、コロナ前のスペースで作成しているため、1人当たり

0.9m×1.8mのスペースで作図されているので、コロナ後の1人あたり

2メートル×2メートルで作図し、収容人数についても訂正する必要がある。

○児童が在校時に災害が発生した場合、すぐに避難施設開設は難しい(校長)

⇒児童を保護者に引き渡してから、避難施設の開設を行うことを想定している。

発災時には、まずは一時避難場所に集合するように地域にも周知している。

(鶴間町内会)

4. 避難施設開設訓練について

コロナ禍なので人数をある程度絞って、応急給水栓・バルーン投光器・簡易トイレ・

避難テントなどの資機材訓練を行う。

総合防災訓練の時期に合わせて10月頃の実施を提案したところ、学校の工事中であり、

平日の方が良い。工事の日程等を確認し、学校側で候補日を設定してくれるとのこと。